

二〇二六年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 真宗学専攻)

(科目名:第2群 ②仏教漢文(真宗学))

2026年2月23日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※罫線縦書の解答用紙に、問題番号を記して解答を記入しなさい。

問一 次の(一)～(三)の漢文を書き下し、現代語に訳しなさい。

- (一) 無量寿仏光明顕赫、照耀十方諸仏国土、莫不聞焉。不但我今称其光明。一切諸仏・声聞・縁覚・諸菩薩衆、咸共嘆誉、亦復如是。若有衆生、聞其光明威神功德、日夜称説、至心不断、随意所願、得生其国、為諸菩薩・声聞大衆、所共嘆誉称其功德。至其然後得仏道時、普為十方諸仏・菩薩、嘆其光明、亦如今也。
- (二) 説願偈總持、与仏教相應者、持名不散不失。總名以少撰多。偈言五言句数。願名欲衆往生。説謂説諸偈論。總而言之、説所願生偈、總持仏經、与仏教相應。相應者、譬如函蓋相称也。
- (三) 若能如上念念相続、畢命為期者、十即十生、百即百生。何以故。無外難縁得正念故、与仏本願得相應故、不違教故、随順仏語故。若欲捨尊修雜業者、百時希得一二、千時希得三五。何以故。乃由難縁乱動失正念故、与仏本願不相應故、与教相違故、不順仏語故、係念不相續故、憶想間断故、廻願不懇重真実故、貪・瞋・諸見煩惱来間断故、無有慚愧・懺悔心故。

問二 次の漢文を読み、以下の設問(一・二)に答えなさい。

一『双卷經』三輩之業雖有淺深、然通皆云、一向専念無量寿仏。三冊八願中於念仏門別發一願云、乃至十念、若不生者、不取正覺。四『觀經』、極重惡人無他方便、唯称念仏得生極樂。五同『經』云、若欲至心生西方者、先当觀於一丈六尺在池水上。六同『經』云、光明遍照十方世界念仏衆生、攝取不捨。

設問(一) 全文を書き下し、現代語に訳しなさい。

設問(二) 親鸞による傍線部の依用について、知るところを述べなさい。